個別仕様書

1 美術品

(1) 現状調査

- ・受託者は、移転対象となる美術品（芸術資料館収蔵品）に対して、契約締結後直ちに点検、実測等の現状調査を実施すること。
- ・調査時には、以下（4）に掲げる有資格者を同行させ移設に際し必要な情報を得ること。
- ・搬送困難品が発生した場合は発注者へ報告し、その指示に従うこと。

(2) 美術品移転計画書の作成

受託者は、現状調査の結果に基づき「美術品移転計画書」を作成し、発注者へ提出すること。また、「美術品移転計画書」の作成にあたり、以下の点を記載すること。

- ア 移転作業の日程及び作業時間
- イ 移転順序及びその物量
- ウ 作業工程や人員等
- エ 搬送に必要な梱包資材や作成する梱包箱の仕様
- オ その他移転作業に必要な情報

(3) 美術品の梱包、搬送、収納作業

- ・業務の遂行にあたっては、美術作品対象の補償上限額13億円で、点検・実測・梱包・搬送・収納等に係るオールリスク保険を適用すること。なお、保険への加入手続きは受託者が行い、その経費は受託者の負担とする。
- ・美術品専用車両を用意し搬送すること。
- ・適切に梱包したうえで搬送すること。また、必要に応じて美術品収納用の箱を作成すること。
- ・移転先での美術品収納にあたっては、発注者作成の配置計画案をもとに、発注者の指示に従い作業を行うこと。

(4) 資格を有する作業管理者等の配置

- 業務の遂行にあたっては、次の者を配置すること。
- ・作業管理者
「美術品梱包輸送技能取得士2級」以上の資格を有する者
- ・作業担当者
「美術品梱包輸送技能取得士3級」以上の資格を有する者

2 ピアノ類

(1) 現状調査

- ・受託者は、搬送対象となるピアノ類に対して、契約締結後直ちに現状調査を実施す

ること。

- ・搬送困難品が発生した場合は、発注者へ報告し、その指示に従うこと。

(2) ピアノ類移転計画書の作成

受託者は、現状調査の結果に基づき「ピアノ類移転計画書」を作成し、発注者へ提出すること。また、「ピアノ類移転計画書」作成にあたり、以下の点を記載すること。

- ア 移転作業の日程及び作業時間
- イ 移転順序及びその物量
- ウ 作業工程及び人員等
- エ 搬出入ルート
- オ その他搬送作業に必要な情報

(3) ピアノ類の梱包、搬送、設置作業

- ・他の物品等と混載して搬送しないこと。
- ・事前に発注者とともに傷などの確認を行い、搬送に耐える梱包を実施すること。
- ・発注者の指定する場所に適切に設置すること。

(4) 豊富な業務実績を有する作業管理者の配置

業務の遂行にあたっては、ピアノ移設業務に3年以上従事している者を配置すること。

3 図書資料

(1) 現状調査

- ・受託者は、移転対象となる図書資料（附属図書館蔵書）に対して、契約締結後直ちに点検、実測等の現状調査を実施すること。
- ・搬送困難品が発生した場合は、発注者へ報告し、その指示に従うこと。

(2) 図書資料移転計画書の作成

受託者は、現状調査の結果に基づき、「図書資料移転計画書」を作成し、発注者へ提出すること。また、「図書資料移転計画書」作成にあたり、以下の点を記載すること。

- ア 移転作業の日程及び作業時間
- イ 移転順序及びその物量
- ウ 作業工程及び人員等
- エ 搬出入ルート
- オ 配架計画
- カ 貴重図書の梱包・搬送方法
- キ 除籍作業
- ク その他搬送作業に必要な情報

(3) 図書資料の梱包、搬送、配架作業

- ・適切に梱包したうえで搬送すること。特に貴重図書については、必要に応じて美術品専用車両を用意すること。

- ・新旧図書館では書架構成が大きく変更するため、資料は仕分けや繰り込みを行ったうえで配架すること。

- ・配架作業用の台車・ブックトラック等は受託者にて用意すること。

(4) 新図書館での蔵書点検作業

- ・配架作業完了後、資料現品から資料IDを取得し、蔵書点検を行うこと。

- ・事前に提供する現図書館蔵書マスターデータ、貸出中データと蔵書点検結果のマッチングを行い、発注者の指示するデータを提出すること。

- ・蔵書点検に使用するリーダー、PC等の機材は、受託者が用意すること。

(5) 豊富な業務実績等を有する作業管理者の配置

業務遂行にあたっては、日本十進分類法等の資料配架の規則に精通し、平成25年度以降に大学図書館における資料移設業務について2件以上従事した経験を有する者を配置すること。